

平成30年度 事務・現業による学校評価			事務・現業		右記所属を入力			( 事務 ・ 現業 )	
			職員数	11	回収数	7	回収率	63.6	
			1	2	3	4	5	県立名護特別支援学校	
No	評価項目	具体的評価項目	良い	やや良い	やや不十分	不十分	無回答	課題・要望 (箇条書き・要点のみ)	改善策 (箇条書き・要点のみ)
1	教育目的意識	教育目標達成に向けて、職員が共通理解し意欲的に取り組んでいる。	1	6	0	0	0		
2	職員会議等	必要な月に職員会議等に参加(提案)し、職員に伝える事ができている。	2	3	2	0	0		
3	危機管理体制の整備	職員の協働体制が推進され、効率よく実践されている。	3	4	0	0	0		
4	施設設備の管理・点検	校舎の安全点検がなされ、施設の維持・管理に努めている。	4	3	0	0	0		
5	環境美化	全職員協力のもと、計画的な清掃活動及び美化活動が適切に実践されている。	3	4	0	0	0		
6	学校行事	全職員共通理解のもと、学校行事の推進と充実が図れている。	2	3	2	0	0		
7	業務の処理	業務の処理の正確性、計画性は図られている。	1	4	1	1	0		
8	創意工夫	業務を遂行する中で創意工夫は図られている。	1	4	2	0	0		
9	業務遂行上の知識	仕事を進める上で必要な知識や情報の習得はされている。	2	3	2	0	0		
10	接遇	来客、電話対応は適切に行っている。	3	2	2	0	0		
11	協働体制	事務現業部全体で協力体制がとれている。	4	2	1	0	0		
12	責任感	職員は自らの事務分掌に責任を持って取り組んでいる。	4	3	0	0	0		
13	職場環境	勤務上の課題や悩み等について、職員が相談し合える雰囲気職場になっている。	2	3	0	2	0		
14	校内LANの活用について	個人情報やセキュリティーに留意して、情報の共有化に取り組んでいる。	1	5	1	0	0		